

コメディリック第4回「この振る舞いを見ろ」

「山梨出身の下北の女」

登場人物

理子 テオ・ポー

長野 野彦

※長野、板付き

【L・明転】

※理子、登場

理子 「あの…長野君…ですか？」
長野 「あ、そうです。初めまして」
理子 「あー…初めまして」
長野 「え、すぐにわかった？」
理子 「うん」
長野 「そかそか！下北、初めて来て」
理子 「そうなんだー」
長野 「え、理子ちゃんは良く来るの？」
理子 「近くに住んでるー」
長野 「え、東京の人？」
理子 「違ー。生まれは山梨ー。でも下北も長いよー」
長野 「えーそうなんだねー」
理子 「うん」
長野 「結構サブカルな感じ？」
理子 「そんなことないよー」

長野 「好きな映画とかは？」
理子 「岩井俊二監督とかー松井大吾監督とかー今泉力哉監督とかー」
長野 「あー全然わかんないや」
理子 「絶対知つといた方がいいよ！リリシユシユとかパンバスとか私たちのハアハアとか、もう本当に素敵な監督さん達だから！絶対絶対！」
長野 「うん。観てみる。俺はね、踊る大捜査線が好きなんだよね」
理子 「そうなんだー」
長野 「…音楽とかも好き？」
理子 「音楽も好きー」
長野 「どんなの聴くの？」
理子 「キユウソとかーキートンとかーでもなんだかんだクリープが一番かな」
長野 「なんだかんだ、が、わかんないや」
理子 「え！絶対聞いた方が良いよ！尾崎世界観本当に天才だから素晴らしすぎるから！」
長野 「え、尾崎さんの世界観がすごいの？」
理子 「尾崎世界観さんの世界観が凄いの！」

長野

「え、あ、そうなんだ。うん。聴いてみるね。俺はね、ミスチルが好きなんだよね」

理子

「そうなんだー」

「…これからどこ行こうか？古着屋とか見る？それか、少しゆつくりする？」

理子

「どっちでもいいー」

長野

「どうしようかな」

理子

「やばい…」

長野

「え」

理子

「…松井大吾いる」

長野

「え、そうなの？」

理子

「やばいやばいやばいちよつといい？」

長野

「うん。いいよ」

理子、松井大吾に近づき

理子

「あの、大ファンなんです！『アイスと雨音』大好きです！キヤーヤバい！ありがとうございます！」

理子、戻ってきて

理子

「やばい！ほんとにやばい！」

長野

「よかったね。…じゃあ、どうしようか？カレーとか食べる？それか、少しゆつくりする？」

理子

「どっちでもいいー…やばい…」

長野

「え？」

理子

「クリープハイプの元メンバーの西田祐作がいる…」

理子、西田祐作に近づき

理子

「あの…ずっと大ファンで…新しい方のバンドのライブにも行ったことあって…キヤーヤバい！ありがとうございます！」

理子、戻ってきて

理子

「やばい！本当にやばい！」

長野

「よかったね…あれ？理子ちゃん！あそこ！福山！福山雅治いるじゃん！すげー！理子ちゃん行こう！」

「興味ない」

理子

「えー…！…福山だよ？福山雅治！」

長野

「だから？」みたいな表情を見せる理子

長野 「マジで？…あ、行っちゃった」

長野 「あーやばい！市原洋さんだ！やばいやばいやばい！」

長野 「え、誰？」

長野 「『カメラを止めるな』に出てる俳優さん！マジやばい！現実存在するなんて！やばいやばい！」

長野 「それ福山見て言うセリフじゃない？」

理子、市原に近づき

理子 「あ、え、あ、あ」

長野 「超緊張してんじゃん」

長野 「頭ぼんぼんしてください！」

理子、戻ってきて

理子 「死ぬ。やばすぎて死ぬ」

長野 「頭ぼんぼんされるの好きなの？」

長野 「違う！誰にでもされて嬉しいわけじゃない！市原洋さんだからでしょ！？男ってそういうところあるよね」

長野 「ごめん…そんな好きなんだねー…うわ！役所広司だ！理子ちゃん！役所広司！うわ！阿部寛もいる！」

理子 「誰？」

長野 「嘘だろ！何でだよ！」

長野 「あーお、お、お、岡山天音君のお、お父さんだ！」

長野 「誰？誰のお父さん？…あ！さんまさんだ！理子ちゃんさんまさん！」

長野 「さんま？ゆるキャラ？」

長野 「嘘だろ！ほらIMARUのお父さん！」

理子 「知らない人のお父さんとか興味ないし」

長野 「こっちのセリフだわ！」

長野 「あ！やばい！尾崎世界観っぽい世界観の雰囲気の人がいる！」

長野 「もうそれ芸能人じゃないじゃん！」

理子、尾崎世界観な世界観の人に近づき

理子 「あの…尾崎世界観の…ですよね？意識してますよね？素敵です！おっぱい揉んでもらっていいですか？キヤーヤバイ！ありがとうございます！」

理子、戻ってきて

理子 「マジやばい…生理来るわ」

長野 「理子ちゃん」

理子 「やばい！あの人、おやすみブンブンに形が似てる！やっぱり下北沢すごい！大好き！最高！」

長野 「理子ちゃん！…ごめん。俺やっぱ気が合わないというか、君とは住む世界が違う気がする」

理子 「うん。実は私も…長野君と趣味合わないかもって思ってた。私、踊る大捜査線？とかミスチル？とか知らなくて」

長野 「本気で言ってるの？」

理子 「顔もタイプじゃないんだよね。ごめんね。はー…ご飯でも食べてくー？」

長野 「いや、もう帰るよ」

理子 「えー奢ってよ」

長野 「クソ女」

理子 「じゃあ、ご飯じゃなくていいからヴィレヴァンで何か買って」

長野 「マジクソだな。…あ、菅田将暉だ」

失神する理子

長野 「…菅田将暉すげー！」

【し・暗転】

—了—